



COVID-19ワクチン 青少年が知っておくべきこと



12歳以上は完全な接種量です

私はCOVID-19のワクチンを受けられますか？

はい！5歳以上の人は全員PfizerのCOVID-19ワクチン接種を受けられます。

- 12歳以上の場合、成人と同じPfizerのワクチン接種を受けます。(5歳から11歳の子供は少ない接種量を受けます。)
- PfizerのCOVID-19ワクチンは**21日離して2回接種**されます。他のワクチンと同時に接種することができます。
- ワクチンは誰にも**無料**で提供されます。健康保険を持っている必要はなく、滞在資格を問われることもありません。
- 18歳以下の場合、親か保護者が同意する必要があります。



なぜ COVID-19に対するワクチン接種を受けるべきか？

- ワクチン接種を受けることはCOVID-19に感染することから**自身を保護する**ための最善の方法です。
- COVID-19に感染した若者のほとんどは軽症、または無症状です。しかし若くて健康な人も、COVID-19に感染すると重症な病気になったり、長期の健康問題を引き起こす場合があります。
- COVID-19に感染すると、自分に症状が無くても、他者にウイルスを拡散させることができます。**友達や家族を守る**ためにも、ワクチン接種を受けましょう。
- ワクチン接種を受けると、スポーツをしたり、友達と遊んだり、家族や親戚に会いに行くために旅行することなどがより安全にできるようになります。ワクチン接種を完了していると、スポーツをするために検査を受ける必要がなくなり、COVID-19感染者と接触したとしても、検疫する必要がありません。



ワクチンはどこで受けられますか？

COVIDワクチンは多くの病院、クリニック、学校、薬局などで接種を受けられます。 [VaccinateLACounty.com](https://www.vaccinatelacounty.com) にアクセスしてお近くの接種場を探しましょう。Pfizerのワクチンを提供していることと、親の同意をどう証明するかを確認してください。

ワクチン接種場を見つけたり、接種場への交通手段が必要な場合、または寝たきりなどで家から出られないために自宅でのワクチン訪問接種を要求するには、公衆衛生局ワクチンコールセンターに**833-540-0473**まで電話をしてください。毎日午前8時から午後8時半まで営業しています。

また、2-1-1に電話をすることで、複数の言語で年中無休で情報を得ることも出来ます。





COVID-19ワクチン 青少年が知っておくべきこと

どのような副反応がありますか？

- 副反応は一般的で、これはあなたの免疫が**保護力を構築していること**を意味します。
- これには腕の痛みや赤み、疲労感、発熱、悪寒、頭痛、筋肉の痛みなどを含みます。ワクチン接種を受けた人全員に副反応が出るとは限りません。



COVID-19ワクチンは安全ですか？

- 嚴重に監視され、検査されています。これは青少年向けに安全で効果的であるとわかっています。使用許可が出てからこれまでに、**1,100万人**以上の**12歳から17歳の人**が安全にワクチン接種を受けています。
- 重症なアレルギー反応（アナフィラキシー）は、COVID-19ワクチンを含む、いかなるワクチンでも接種後に発症する可能性があります、これは非常に**稀**です。
- Pfizerのワクチン接種を受けた後に、少数の人、特に男性の青少年と若い成人が、心臓の炎症（心筋炎と心膜炎）を発症しています。この状況は稀で、ほとんどの場合軽症であり、治療と休息によってよくなります。COVID-19に感染する方が、心筋炎やその他の心臓状態を発症するリスクはより高くなります。
- ワクチンから**COVID-19に感染することはありません**。どのワクチンにもCOVID-19の原因となるウイルスは含まれていません。
- COVID-19のワクチンが青少年の発達や、将来子供を授かる能力に影響を及ぼすという証拠はありません。

ワクチン接種を受ける前に

- 親、保護者、その他の信頼できる成人とCOVID-19のワクチンに関して話し合しましょう。質問があれば何でも聞いてください。
- ワクチンクリニックがPfizerのワクチンを提供していることを確認してください。
- 親の同意**を忘れずに。あなたがワクチン接種を受ける前に、親や保護者が同意する必要があります。
- 他のワクチン接種も受けましょう。COVID-19のワクチンは、HPVやインフルエンザなどのワクチンと同時に、または他のワクチンの前後に受けることができます。

